TAMASHIN REPORT 2019.6

2019.4.1 → 2019.6.30

── 多摩の明るい未来を目指して──

多摩信用金庫

第１四半期の取り組みと
その結果についてご報告します。

いつも**たましん**をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
2019年4月から6月までの私たちの取り組みとその結果をご報告します。
今年度も多摩の明るい未来の実現に向けて、お客さま、地域社会が抱える課題の解決に取り組んでまいります。
今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

― 多摩地域の活性化のため、さまざまな活動に取り組んでいます。―

企業・事業者への支援

IT導入補助金活用セミナー

経済産業省関東経済産業局およびITコーディネータ多摩協議会と連携し、IT導入補助金活用セミナーを開催しました。3会場で68名が参加されました。ITを活用した業務効率化・生産性向上を検討しているお客さまを支援するため、平成30年度補正予算「サービス等生産性向上IT導入支援事業」の概要やITツールの導入事例を紹介しました。

講義を熱心に聞き入る参加者

創業キックオフセミナー

多摩地域の創業支援機関と連携して「創業キックオフセミナー」を開催し、12名が参加されました。先輩創業者の体験談やその創業を支援したアドバイザーとの対談から、創業するための心構えやコツについて学ぶとともに、人脈づくりの機会となりました。

シェアキッチンを活用した創業事例を紹介

中小・小規模事業者の人材確保支援

企業・事業者の人材確保支援の一環として、厚生労働省東京労働局と多摩地域のハローワーク（八王子・立川・青梅・三鷹・町田・府中）が主催する「多摩地区合同就職面接会」に協力しました。当日は、ハローワークに登録している求職者と多摩地域内24社の経営者・採用担当者が参加し、企業・事業者にとって採用につながる機会となりました。

多摩地区合同就職面接会の様子

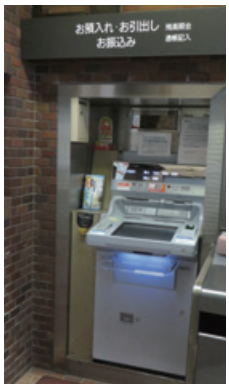
キャッシュレス決済対応セミナー

企業・事業者のお客さまの決済手段拡充をサポートするため、自治体・商工団体等と連携し、2019年4月から6月には、計16回のセミナーに協力しました。
今後もお客さまの決済に関する利便性向上のため取り組んでいきます。

個人の皆さまへのお手伝い

お取引に応じてたましんATM時間外手数料を無料化

2019年4月1日からたましん所定の給与または年金をお受け取りいただいているお客さまを対象に、たましんATM時間外手数料を無料化しました。なお、給与または年金を受け取られている店舗の同一お客さま番号の預金口座が対象となります。詳しくは、ホームページをご覧ください。



たましんATMは79店舗4出張所、店外59か所に設置

たましんトラベルサークル

たましんトラベルサークル2019「山口をめぐる旅３日間」に718名のお客さまが参加されました。絶景の角島大橋や元乃隅神社、明治維新胎動の地である萩の江戸の街並み散策などをお楽しみいただきました。

赤い鳥居が連なる元乃隅神社

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の取組状況

従来公表している「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の取組状況についての成果指標（自主的KPI）に加え、各金融機関と比較可能な成果指標（共通KPI）を2019年6月に公表しました。
今後もお客さまお一人おひとりに寄り添い、夢の実現や悩み・不安などの課題解決に向けて取り組んでいきます。

スマホサービスがさらに便利に

「多摩信用金庫アプリ」の各種申込機能に、「パーソナルダイレクト ログインパスワードロック解除」を追加し、ご来店いただかなくても、アプリ上で手続きができるようになりました。
また、スマホ決済アプリ「Origami Pay」でのお支払いにたましんの口座をご指定いただけるようになりました。決済するとリアルタイムで口座から代金の引き落としが行われます。
スマートフォンでもたましんをさらに便利にご利用いただけるよう、サービスの充実に取り組んでいきます。

スマホでたましんが身近に

地域社会への取り組み

特殊詐欺根絶キャンペーン

2019年6月14日、たましん本店前において地域の皆さまの大切な資産を特殊詐欺被害からお守りするため、「特殊詐欺根絶キャンペーン」に協力しました。立川警察署・立川市・国立市・立川国立防犯協会・東京女子体育大学とともに詐欺電話防止機器（立川警察署作製）を配布しました。

キャンペーン時の声かけの様子

地元企業の魅力を学生に発信

多摩ブルー・グリーン倶楽部会員企業の代表者が法政大学「中小企業論」、明星大学「中小企業経営論」にゲストスピーカーとして登壇しました。5人の経営者がそれぞれ経営に対する想いや事業を通じた地域経済への貢献などについて講演し、学生に向けて地元企業の魅力を発信しました。

明星大学での講演の様子

地方公共団体向けクラウドファンディングの活用支援

地方公共団体向けクラウドファンディングについて株式会社マクアケと業務提携し、地方公共団体におけるクラウドファンディングの活用支援を開始しました。新たな財源確保のための取り組みを促進し、地域へ貢献していきます。

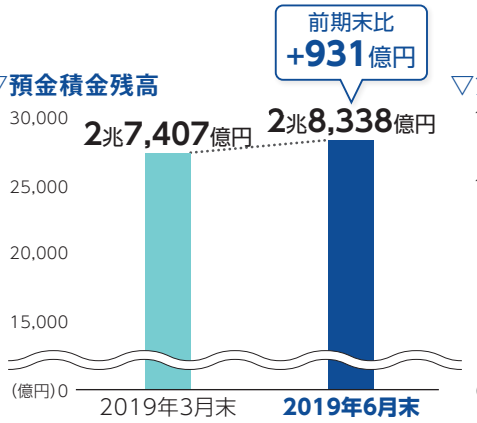
Makuake
国内最大級のクラウドファンディングサイト「Makuake」

預金・貸出金について

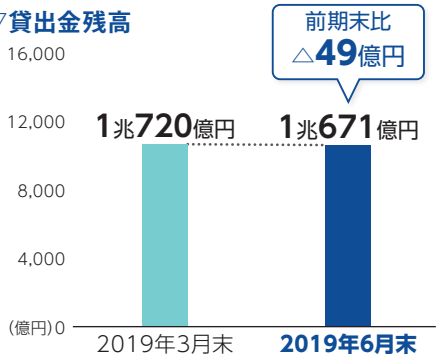
預金積金残高は、2019年３月末より931億円増加し2兆8,338億円となりました。貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組みましたが、2019年３月末より49億円減少し、1兆671億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は40億円減少、個人のお客さまのご融資は8億円減少しました。

※ 個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。

▽預金積金残高



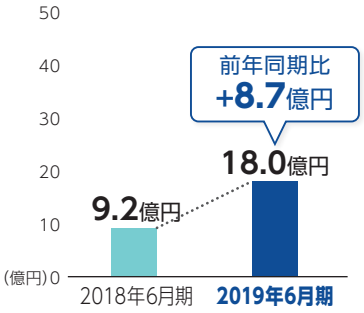
▽貸出金残高



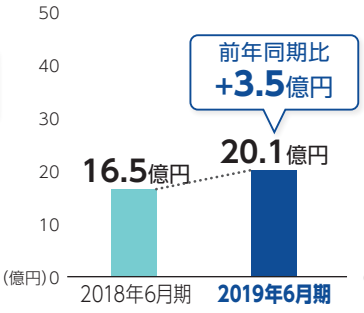
損益について

業務純益は、低金利環境の継続などにより貸出金利息は減少したものの、有価証券利息配当金が増加、国債等債券売却損が減少したことを主な要因として、前年同期比8.7億円増加の18.0億円となりました。経常利益は前年同期比3.5億円増加の20.1億円、当期純利益は15.1億円となりました。

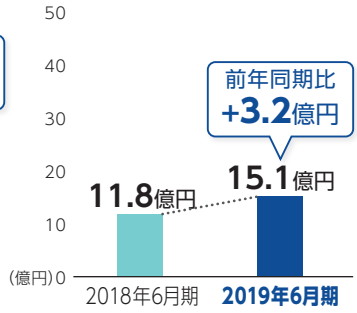
▽業務純益の推移



▽経常利益の推移



▽当期純利益の推移

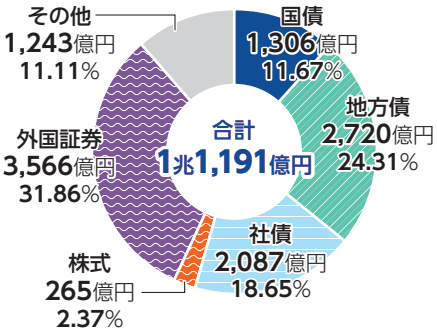


有価証券について

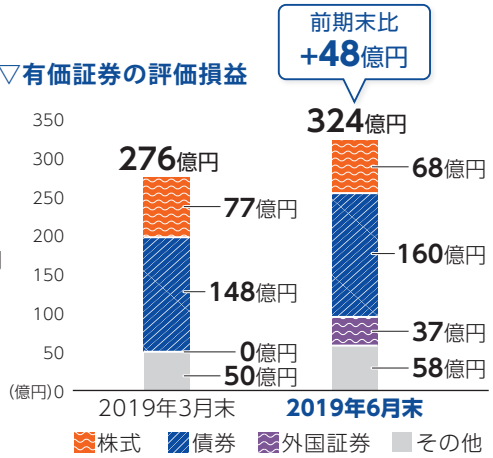
資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで、国内外の債券を中心に株式や投資信託等に分散投資し、安定した運用を心がけています。

※ 有価証券の種類別残高は2019年6月末における貸借対照表計上額です。
※ 右図の「その他」は、投資信託等です。

▽有価証券の種類別残高内訳
（2019年6月末現在）



▽有価証券の評価損益

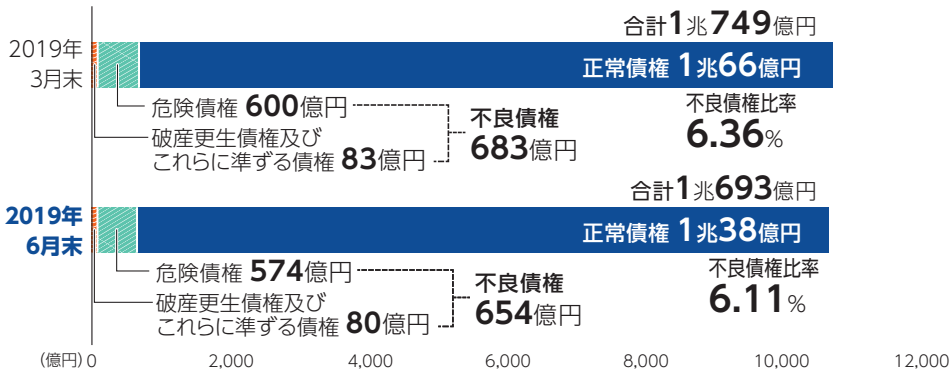


不良債権について

金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は2019年３月末より29億円減少し654億円となり、不良債権比率も0.25ポイント低下し6.11%となりました。不良債権のうちの76.45%は担保・保証や貸倒引当金によって保全され、残りの23.54%にあたる154億円についても、自己資本により、全額カバーされています。

※ 金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。
※ 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生の都度、実施された自己査定結果に基づいています。
※ 自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、2019年6月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、5億円を控除しています。
※ 要管理債権の残高はありません。

▽債権総額と内訳



○本誌に掲載している計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいています。また、会計監査人の監査を受けていません。
○原則として単位未満切り捨て表示のため、合計・前期末比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。
○月末時点の計数については「○年○月末」、期間中の計数については「○年○月期」として項目表示しています。

たましんレポート 2019年6月期
多摩信用金庫
〒190-8681 東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042) 526-1111 (大代表)
https://www.tamashin.jp
たましん

本誌に関するお問い合わせ
お客さま照会センター
フリーダイヤル:0120-187-329
ホームページでも本誌やたましんに関するご意見・お問い合わせを承っています。

UD FONT

発行:2019年8月